

生活科学研究所学習グループ活動記録(1990年)

Document of activity by the study group in Living Science Institute, 1990

本研究所では1989年度から地域社会の人々を主体とした学習会を設けている。第1期であった昨年度は、生活科学上のいくつかのテーマを提示し、関心をもつ人を募り学習グループを作って、月1回ずつの例会を行なった。各テーマを専門とする本研究所所属の教員が各グループの指導にあたり、参加費は無料、実習などの必要に応じて実費を徴収。この形式は、第2期となった本年度も基本的には変わっていない。しかし参加者の意欲によって高い自主性を示すグループも出てきている。これは、地域社会における生涯教育の一環を形成する試みとしての本活動の目的に沿った変化である。

第1期の参加者募集では、本学および本研究所の公開講座への参加者を中心に呼びかけた。第2期メンバーは1期からの継続が多い。その近隣・友人関係で誘われて参加する例も増えている。グループごとの参加人数は数名から20余名。メンバーの重複が多い点は第1期と変わらない。各グループ月例会の日時はずらしてある。

参加者総数は30余名、うち男性は1～2名である。生涯教育の一般的目的からすれば残念な状況といえる。学習テーマ・内容の多様化、男性向けのアピールの方法を考えることは本活動の今後の課題の一つ、あるいは、特に自主性が高く人数も多いグループにおいては、今後の可能性としての男性の参加は興味深い点ともなろう。

1990年度の各学習グループの具体的な活動内容は以下の通りである。(メンバーの人数は1991年2月現在)

なお、昨年度の活動記録(『生活科学研究』第12集)には1990年1～3月の内容が欠落しているため、併せて記載する。

○テーマ「食文化」

担当：泉 敬子 山浦順子 中林みどり

メンバー： 13名

1989年度

第6回(1月)レクチュア「京料理の歴史・2」

第7回(2月)レクチュア「京料理の歴史・3」

1990年度

第1回(4月)レクチュア「健康と食生活」

第2回(5月)スライドを見る

「泉/米国留学報告・食文化関連」

「カルシウム摂取と骨粗鬆症」

第3回(9月)フランス家庭料理講習会

鮮魚と野菜の酢漬け/チキンのオレンジ煮

季節のサラダ/カフェ・カプチーノ

*昨年度に引き続き、メンバーの一人で料理専門家の塚本政衛氏が講師である。料理実習の参加者は広く募集している。この回の参加人数はメンバーの友人・知人を含めて40名を超え、関心の高さが窺われた。

第4回(11月)レクチュア「日本料理の歴史」
会席料理・料理屋料理

第5回(1月)レクチュア「各国の正月料理」

第6回(3月)フランス家庭料理講習会・2

鮭の炒め焼きグリーンペッパー添え

ビーフストロガノフ/バターライス

○テーマ「食品のみなおし」

担当：高野三郎

メンバー： 8名

*昨年度に引き続き熱帯産果実(トロピカルフルーツ)をとりあげている。本年度は簡単な調理法などを検討した。調理は泉グループ調理実習と同じく塚本氏に依頼している。

1989年度(前期6月迄で終了)

1990年度

第1回(7月)レクチュア

「トロピカルフルーツについて」

第2回(9月)夢の島熱帯植物園見学会

第3回(10月)パパイアとマンゴー

第4回(11月)新宿<タカノフルーツパーラー>
で売られている珍しい果物

第5回(12月)

パッションフルーツ、チェリモアフルーツ、ラ・フランスなど/匂いや甘味についてのアンケート調査

アボカドを使ったサラダやサンドイッチなどの料理

第6回(1月)パイナップルを使った料理の例

第7回(3月) <予定>

○明治期からの衛生学関連文献の抄読

担当：金子 俊

1989年度(12月迄で終了)

1990年度(休会)

○テーマ「住環境・住宅」

担当：松本恭治 山浦順子 中村泰輔

メンバー： 9名

1989年度

第7回(1月)ビデオを見る

「高齢者の福祉」「北欧の施設」

第8回(2月)レクチュア

「まちづくりの考え方」

1990年度

第1回(10月)レクチュア

「健康と住まいにかかわる自治体の動向について」

第2回(11月)「在宅ケアの活動」

越谷市の保健センターを訪れて、主な事業や概要をきき、在宅ケアについての討論を行なった。

第3回(1月)レクチュア

「訪問看護やリハビリにみられる埼玉県と他地域の事例および比較」

*これから増加していく老人達を地域でいかに生活させるか、いかに社会に参加させるのかを神奈川県や東京都の実例を参考にしながら学習した。

第4回(3月)レクチュア「街並」

○ホームマネジメントスクール
担当：蒲生不二男 清水美津子
メンバー： 21名

*メンバーの高い自主性によって運営されているところが大きいグループである。

1989年度

第9回(1月)新年会を兼ねてこの一年を反省
第10回(2月)蒲生ゼミ(初等社会科、中等家庭科)卒論発表会をきく
初社論題「米の生産・流通の多様化について」
中家論題「子どもの基本的生活習慣形成についての再考」

1990年度

第1回(5月)テーマ「生活と自然」
山菜採り
第2回(6月)レクチュア「異文化に触れて」
〈留学生から見た日本〉
第3回(7月)テーマ「生活と健康」
竜王峡ハイキング
第4回(8月)前期の反省を兼ねて納涼食事会
第5回(10月)つくば山で芋煮会
第6回(11月)高尾山国定公園ハイキング
第7回(12月)テーマ「心の健康」
本学吹奏楽部の定期演奏会をきく
第8回(1月)一年の反省を兼ねて新年会
第9回(2月)蒲生ゼミ(生活と経済ゼミ、初等社会科・中等家庭科合同)の卒論発表会をきく
論題「あそびにおける実態と意識」